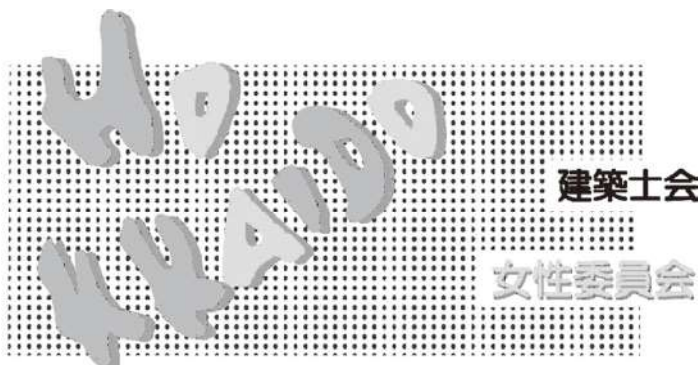


No. 92



勉強会「スワッグ(Swag)作り」に参加して

川田 朱 (旭川支部)

平成31年1月26日(土)に開催した新年恒例の「勉強会&総会&会食」の会場は、毎年お世話になっている『OMO7 (中国料理 桃源)』です。感謝！感謝！

合格者2名、お招きしスタート。



〈総会は、合格者も参加して集合写真〉

新年最初の勉強会は、「女性らしさを大切に！」をテーマにしているので毎年楽しみです。

今年もいくつか候補が上がっていましたが、「スワッグ(Swag)」作りに決定しました。

「スワッグ」？聞きなれない用語は、直ぐに検索！！ドイツ語で「壁飾り」という意味ですが使われ方にはいろいろあるようです。

さて、本題に戻りますが、今回、私達の講師は、旭川で「はせがわファーム」という農園を運営されている長谷川由三子先生でした。

先生には、草花で作る「スワッグ」を教えてくださいました。

(生花をそのまま束ねて壁に飾るので、ドライフラワーになっていく過程も一緒に楽しめます！と、教えてくださいました)

まずは、先生が準備してくださったハーブティーを頂きながら

リラックス。お土産にと、「手作りジャム」まで頂きました。「女性らしさ」あふれるお心遣い心までほっこりです。

さて、いよいよ実践です。



〈生花でつくるスワッグ(壁飾り)〉

花を「束ねる」作業と安易に考えておりましたが実に難しい。形・大きさに個性がありますので意外とバランスを見ながら束ねていく作業は、握力も必要で時間がかかりました。

先生や仲間からアドバイスを頂き何とか時間内に完成です。



〈完成しました〉

今年も元気いっぱい笑顔で活動して行きましょう。

「女性の集い IN 札幌」のご案内

後藤 朋恵 (札幌支部)

北海道胆振東部地震から1年が過ぎましたが、全ての道民が自らに起きた災害を体験して、防災についての意識が高まっています。今年度の女性建築士の集いは、北海道防災士会代表、前田博文氏を招き、防災ゲーム「クロスロード」を通して、防災の意識を深める企画にしました。

クロスロードゲームとは、1995年の阪神・淡路大震災の際、災害対応に当たった神戸市職員の「災害対応のジレンマ」をもとに作成されたゲームです。

「クロスロード」(crossroad)とは「岐路」「分れ道」のことで、そこから転じて重要な決断、判断のしどころを意味します。「こちらを立てればこちらが立たず」を素材として参加者が自分自身で二者択一の設問に判断を下す事を通して、多様な価値観、多様な視点に気付き、相互に意見を交わす事を狙いとしています。

また、前田氏から「防災士」についてのお話を伺います。自然災害のボランティア活動での体験もうかがえます。さらに防災食、防災グッズの紹介もいたします。

日 時：8月24日(土)

15：00～17：40

(受付開始14：30～)

会 場：札幌市中央区大通西5丁目11
大五ビル2階会議室

参加費：無料：15名先着順

申込締切：8月19日(月)

北海道建築士会事務局 担当岡本

FAX：011-222-0924

Mail：okamoto@h-ab.com

詳しくは同梱のフライヤーをご確認ください。